

歩掛等参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年8月18日

独立行政法人水資源機構
桂川・猪名川ダム総合管理所長
岩本 浩

1. 目的

この歩掛等参考見積の募集は、桂川・猪名川ダム総合管理所（一庫ダム）で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛及び水質分析単価の見積りを募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、淀川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従いご提出をお願いします。

- (1) 参考見積書は、歩掛参考見積については作業項目毎に必要な技術者の人数等、水質分析単価については項目毎の単価を記載して提出して下さい。
なお、参考見積書の様式は問いません。（別紙 様式を参考にして下さい。）
- (2) 提出期間：令和7年8月19日（火）から令和7年8月29日（金）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、9時から17時まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 桂川・猪名川ダム総合管理所長 宛
【担当】管理課 東（ひがし）
〒629-0335 京都府南丹市日吉町中神子ヶ谷68
TEL 0771-72-0171 FAX 0771-72-0460
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はファクシミリ（社印があること）によりご提出をお願いします。

4. 歩掛参考見積内容

(1) 業務基本条件

本業務は、貯水池におけるアオコ等の水質障害を引き起こす原因種を特定するためにプランクトン調査を行い、現場状況等を勘察し、調査時以降の植物プランクト

ン動態について予測し、ダム管理者の適切な貯水池管理に資する基礎資料を速やかにとりまとめることを目的として実施するものである。また、「河川水辺の国勢調査（動植物プランクトン）」の一環として動植物プランクトン調査結果のとりまとめを併せて実施するものである。

(2) 業務作業項目、作業内容

(2)-1 計画準備

業務項目	業務内容	作業数量
計画準備	業務の実施に先立ち、業務全般を把握し、調査内容の要点を整理・確認の上、業務計画を立案・作成するものとする。なお、計画準備は、「平成28年度版 河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【ダム湖版】平成28年1月改訂 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課」（以下「調査マニュアル」という）（V動植物プランクトン調査編）における「事前調査(文献調査)」を含んで実施するものとするものとし、速やかに業務計画書を監督員に提出するものとする。	1業務当り

(2)-2 プランクトン調査（見積対象外）

業務項目	業務内容	作業数量
プランクトン調査	別添「調査内容一覧表」及び「調査位置図」によりプランクトン調査を実施するものとする。調査方法については、「調査マニュアル」(V動植物プランクトン調査編) 4. 現地調査に基づき実施するとともに、簡易顕微鏡等を用いた簡易同定(植物プランクトンの優占種の特定)を実施すること。 また、プランクトンの同定・定量は、「調査マニュアル」V動植物プランクトン調査編 5. 室内分析のうち、5.1 試料の調整、5.2 同定及び5.3 計数に基づき実施するとともに、調査地点毎の優占種について写真撮影を行い、電子媒体にて監督員に提出するものとする。 なお、写真撮影に際しては、プランクトンの特徴が分かるよう考慮してこれを行うものとする。	1回当り

(2)-3 プランクトン動態予測

業務項目	業務内容	作業数量
プランクトン動態予測	ダム管理者が水質障害回避のための適切な貯水池管理を実施するため、上記(2)-2のプランクトン調査による現地状況及び簡易同定(植物プランクトンの優占種の特定)の結果に基づき、調査終了後速やかに調査時以降の植物プランクトン動態を予測して取水深や浅層曝気装置の運用等を提案すること。また、室内分析の結	1業務(プランクトン調査36回)当り

	果を踏まえて、専門的知見に基づいた照査を行い、調査結果の精度を確保しつつ、調査終了後2週間以内に植物プランクトンの調査結果をとりまとめ、監督員に提出すること。	
--	---	--

(2)-4 調査結果の分析・整理・とりまとめ

業務項目	業務内容	作業数量
調査結果の分析・整理・とりまとめ	<p>1. 本業務による調査結果及び貸与資料等の既存データをもとに、経月・経年変化図等を作成し、プランクトンの発生経緯及び優占種の変遷についてとりまとめ、比較考察・評価を行うものとする。なお、優占種の特定にあたっては、物理的存在量を考慮すること(プランクトンは種間で細胞のサイズに差があるため、細胞数だけでなく体積量についても考慮する)。</p> <p>2. 本業務による調査で得られた成果及び別途監督員が貸与する既往動植物プランクトン調査成果等をもとに、「調査マニュアル」(V動植物プランクトン調査編) 6.2 様式集に示された様式でとりまとめるものとする。また、河川水辺の国勢調査に該当する部分の調査については、毎年度「河川水辺の国勢調査入出力システム【ダム湖版】」へ入力するものとする。</p>	1業務(プランクトン調査36回)当り

(2)-5 報告書作成

業務項目	業務内容	作業数量
報告書作成	<p>上記(2)-1 から(2)-4 までを1年間(1月から12月)のまとめとして、令和8年、令和9年、令和10年毎にとりまとめ、報告書を作成するものとする。また、最終年のとりまとめにあたっては、3か年の調査結果を踏まえた総合考察を行うこととする。</p> <p>とりまとめ、報告書を作成するものとする。なお、報告書の作成内容は以下のとおりとする。</p> <p>(1)調査結果一式、(2)総合考察(令和10年のみ)、(3)その他監督員が指示した資料</p>	1業務(プランクトン調査36回)当り

(3) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(各編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(2)「業務作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 水質分析単価参考見積内容

(1) 基本条件

- ①試料は持ち込みとします。
- ②単価は、諸経費を含んだものとし、消費税を含まないものとします。
- ③その他条件がある場合は記載をお願いします。

(2) 見積項目

①植物プランクトン同定・定量

同定・定量方法は、「調査マニュアル」V動植物プランクトン調査編 5.室内分析のうち、5.1 試料の調整、5.2 同定及び5.3 計数による。

②動物プランクトン同定・定量

同定・定量方法は、「調査マニュアル」V動植物プランクトン調査編 5.室内分析のうち、5.1 試料の調整、5.2 同定及び5.3 計数による。

(3) 見積有効期限

令和8年3月31日まで

6. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合は、次に従い、書面（様式は自由）によりご提出をお願いします。

- (1) 提出期間：令和7年8月19日(火) から令和7年8月22日(金) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
9時から17時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

7. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和7年8月26日(火) から令和7年8月29日(金) まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

8. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

9. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

10. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

(別紙) 様式

歩掛参考見積

(単位：人)

項 目 ・ 細 目	単位	数量	主任技術者	技師長	主任技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術員	備 考
計画準備	式	1								(1業務当り)
プランクトン調査	回	1	見積対象外							
プランクトン動態予測	式	1								(1業務(プランクトン調査36回)当り)
調査結果の分析・整理・とりまとめ	式	1								(1業務(プランクトン調査36回)当り)
報告書作成	式	1								(1業務(プランクトン調査36回)当り)

水質分析単価参考見積

(単位：円)

項 目 ・ 細 目	単位	数量	単 価
植物プランクトン同定・定量	検体	1	
動物プランクトン同定・定量	検体	1	

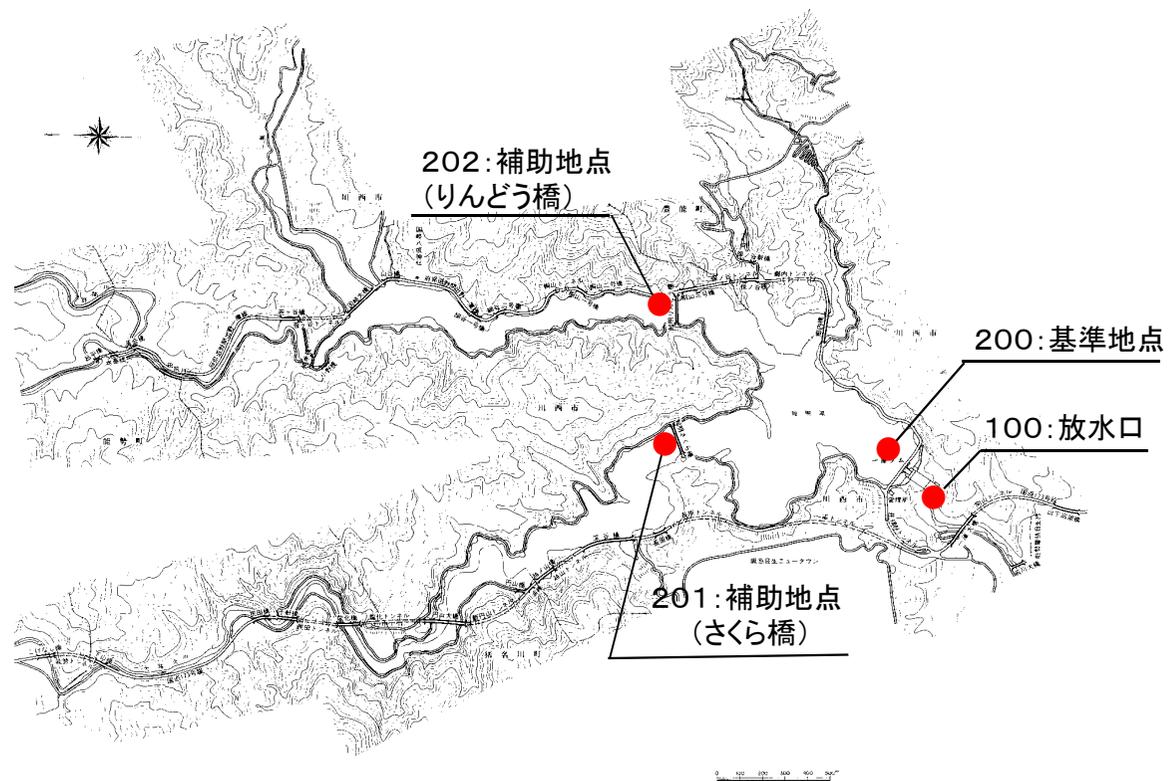
※分析単価は、諸経費（間接経費、一般管理費等）を含んだものを計上してください。

※分析単価は、消費税相当額は含まずに計上してください。

(別添)

プランクトン調査・予測評価業務 採水地点図

一庫ダム



(別添)

調査内容一覧表

プランクトン調査 採水数、採水位置(調査12回当り)

調査項目	採水数												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
植物プランクトン	4	4	10	10	10	10	10	10	10	10	10	4	102
(河川水辺の国勢調査)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
(定期調査)	1	1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	1	66
動物プランクトン	-	-	-	-	15	-	-	15	-	-	15	-	45

表中の採水数に該当する採水位置(採水地点及び水深)の内訳は、次のとおり。

・植物プランクトン(河川水辺の国勢調査)

3検体 採水位置<水深>: 貯水池内基準点<0.5m>、
補助地点(さくら橋)<0.5m>、
補助地点(りんどう橋)<0.5m>

・植物プランクトン(定期調査)

7検体 採水位置<水深>: 貯水池内基準点<2m>、同左<5m>、同左<10m>、同左<15m>、同左<20m>、同左<25m>、
放水口<0.5m>

1検体 採水位置<水深>: 放水口<0.5m>

・動物プランクトン

15検体 採水位置<水深>: 貯水池内基準点<0m>、同左<5m>、同左<10m>、同左<15m>、同左<20m>
補助地点(さくら橋)<0m>、同左<5m>、同左<10m>、同左<15m>、同左<20m>
補助地点(りんどう橋)<0m>、同左<5m>、同左<10m>、同左<15m>、同左<20m>